

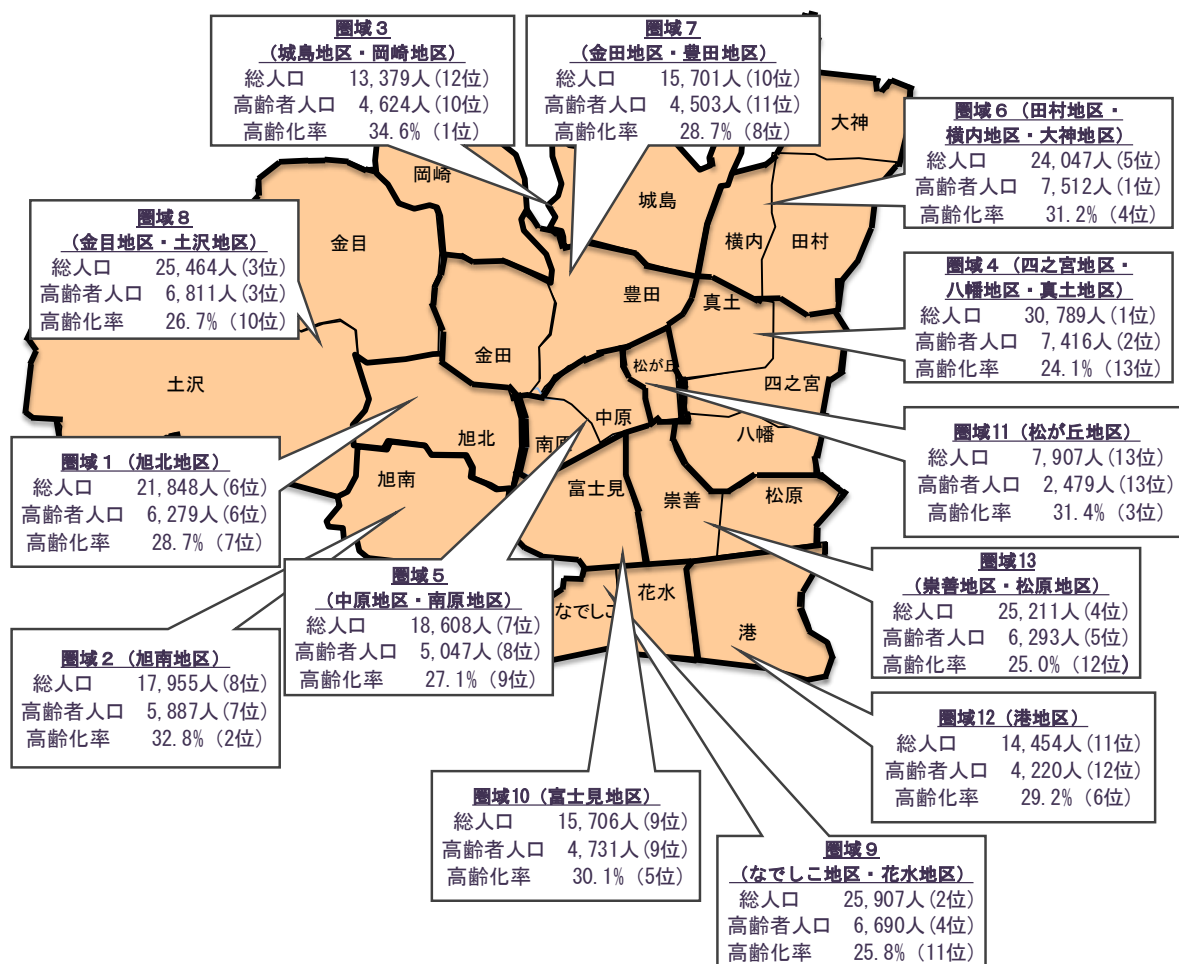
### 3 日常生活圏域別の高齢者及び社会資源の状況

日常生活圏域とは、介護が必要になった状態になっても、住み慣れた地域の中で継続して生活できるよう、相談やサービスの利用が地域内で完結することを目指した圏域であり、高齢者が日常生活活動を営む地域を考慮して設定するものです。

本市では、地域密着型サービスを中心とした介護サービスの提供単位として、下記の13圏域を設定しています。

なお、圏域ごとに地域包括支援センターを設置しており、本市では、高齢者よろず相談センターと呼んでいます（以下、「高齢者よろず相談センター」といいます。）

図表 2-12 日常生活圏域の設定

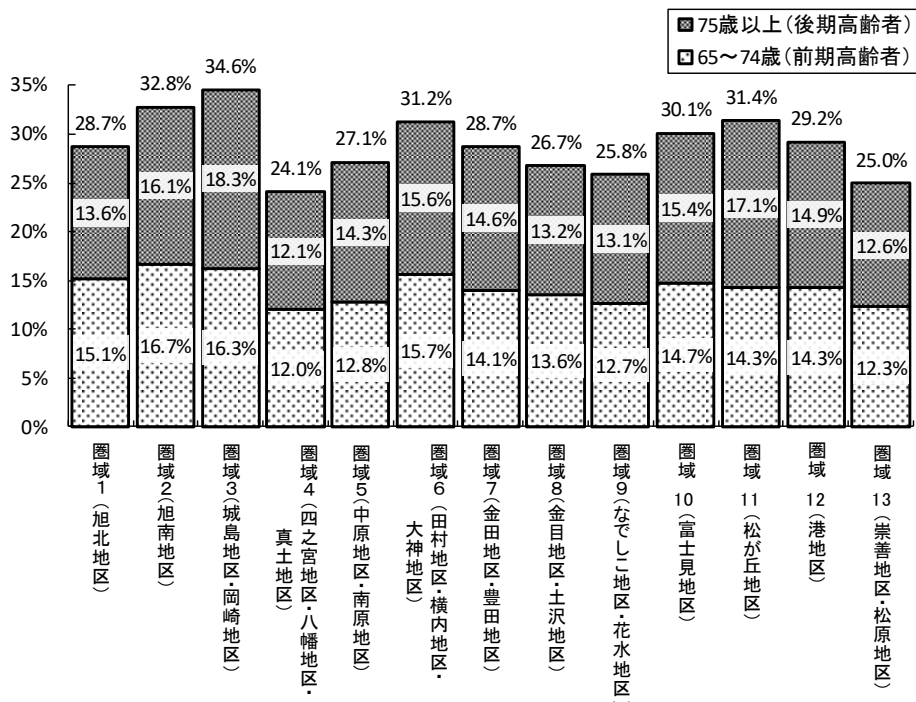


● 65 歳以上の高齢者の高齢化率を 13 の日常生活圏域別で見ると、圏域 2（旭南地区）、圏域 3（城島地区・岡崎地区）、圏域 6（田村地区・横内地区・大神地区）、圏域 10（富士見地区）、圏域 11（松が丘地区）の 5 圏域は 30%以上と高くなっています。また、これらの圏域では 75 歳以上の後期高齢者の高齢化率も同様に高く、15%以上となっています。

図表 2-13 日常生活圏域別人口及び高齢化率

圏域	圏域人口	高齢者数			40～64歳	高齢化率			
		65歳以上	65～74歳	75歳以上		65歳以上	65～74歳	75歳以上	
圏域1	旭北地区	21,848	6,279	3,309	2,970	7,457	28.7%	15.1%	13.6%
圏域2	旭南地区	17,955	5,887	2,993	2,894	5,917	32.8%	16.7%	16.1%
圏域3	城島地区・岡崎地区	13,379	4,624	2,179	2,445	4,450	34.6%	16.3%	18.3%
圏域4	四之宮地区・八幡地区・真土地区	30,789	7,416	3,693	3,723	10,511	24.1%	12.0%	12.1%
圏域5	中原地区・南原地区	18,608	5,047	2,382	2,665	6,779	27.1%	12.8%	14.3%
圏域6	田村地区・横内地区・大神地区	24,047	7,512	3,765	3,747	8,319	31.2%	15.7%	15.6%
圏域7	金田地区・豊田地区	15,701	4,503	2,207	2,296	5,377	28.7%	14.1%	14.6%
圏域8	金目地区・土沢地区	25,464	6,811	3,462	3,349	8,405	26.7%	13.6%	13.2%
圏域9	なでしこ地区・花水地区	25,907	6,690	3,292	3,398	9,645	25.8%	12.7%	13.1%
圏域10	富士見地区	15,706	4,731	2,305	2,426	5,355	30.1%	14.7%	15.4%
圏域11	松が丘地区	7,907	2,479	1,129	1,350	2,758	31.4%	14.3%	17.1%
圏域12	港地区	14,454	4,220	2,060	2,160	5,264	29.2%	14.3%	14.9%
圏域13	崇善地区・松原地区	25,211	6,293	3,105	3,188	9,585	25.0%	12.3%	12.6%
	合計	256,976	72,492	35,881	36,611	89,822	28.2%	14.0%	14.2%

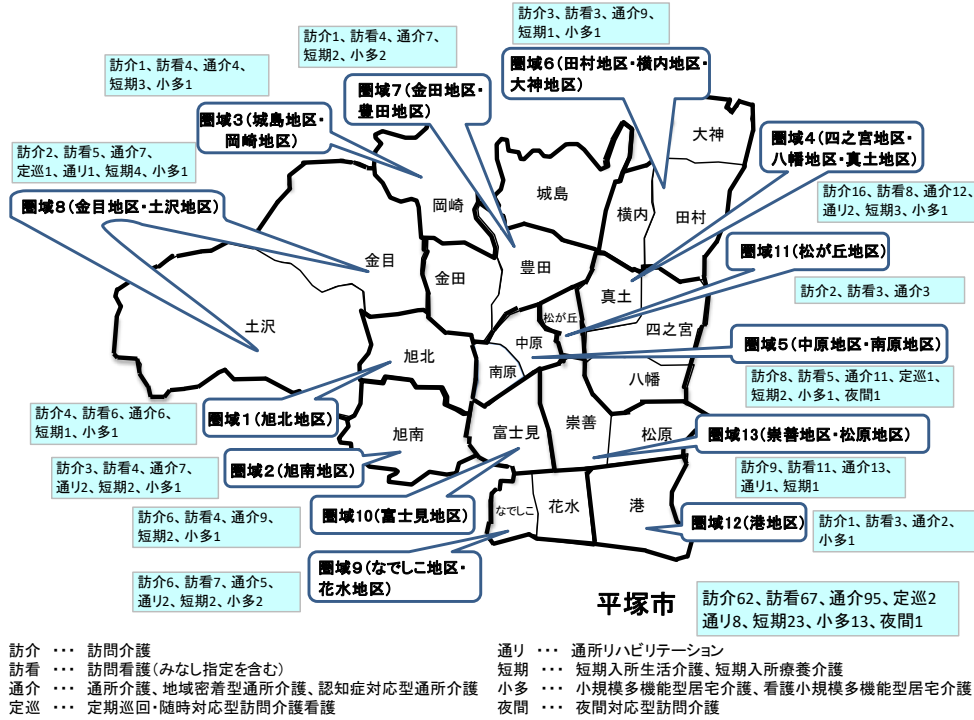
図表 2-14 日常生活圏域別高齢化率（前期・後期高齢者別）



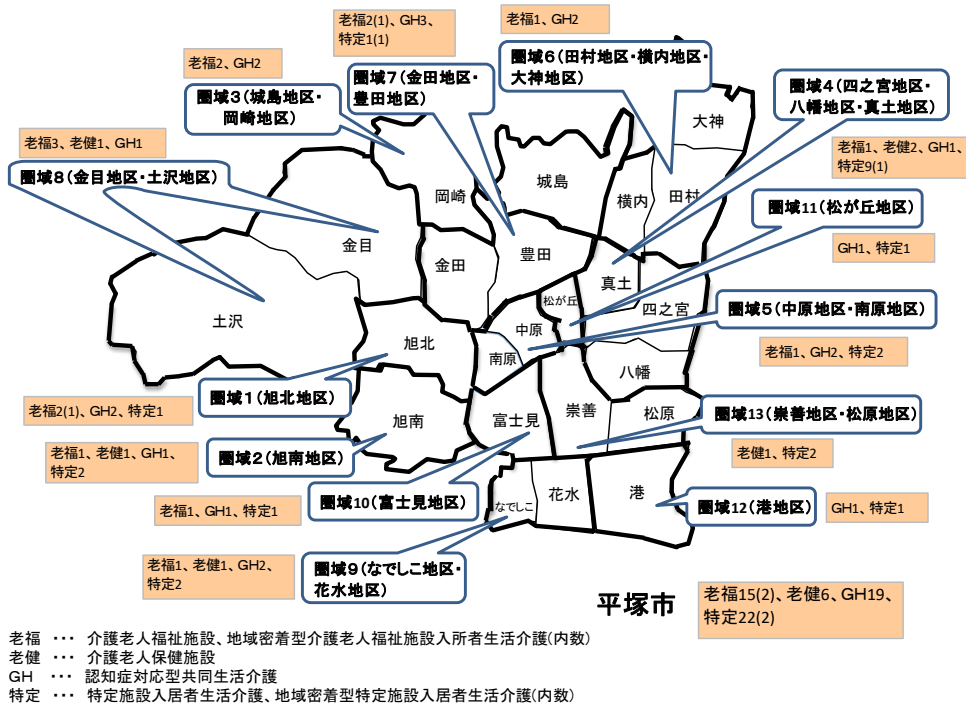
※ 住民基本台帳(令和2年10月1日現在、日本人、外国人を含む。)

- 介護保険サービスの供給体制について、主な居宅サービス、施設・居住系サービスを日常生活圏域別にとりまとめました。

図表 2-15 主な居宅サービスの事業所の分布（日常生活圏域別）



図表 2-16 施設・居住系サービスの事業所の分布（日常生活圏域別）



出典：平塚市介護保険課調べ、令和2年9月1日現在

# 圏域1（旭北地区）

## 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 21,848人  
 （男性10,898人、女性10,950人）  
 高齢者数 6,279人（うち75歳以上2,970人）  
 高齢化率 28.7%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 870人

<医療関係>  
 ①在宅療養支援病院・診療所 2カ所  
 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 4カ所  
 ③在宅医療受入可能薬局 1カ所  
 ④訪問看護ステーション 2カ所  
 出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）  
 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 2施設  
 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 1施設  
 介護老人保健施設 0施設  
 介護付き有料老人ホーム 1施設  
 住宅型有料老人ホーム 0施設  
 サービス付き高齢者向け住宅 0施設  
 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設  
 夜間対応型訪問介護 0施設  
 認知症対応型通所介護 0施設  
 地域密着型通所介護 3施設  
 小規模多機能型居宅介護 1施設  
 看護小規模多機能型居宅介護 0施設  
 認知症対応型共同生活介護 2施設

<地域拠点等>（2020年10月1日現在）  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」あさひきた  
 町内福祉村 1カ所  
 登録ボランティア数 62人

## 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域1（旭北地区）	395	29.6	35.4	28.4	3.0	27.1	42.8	41.3	19.2

## 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域1（旭北地区）	82	48.8	34.1	22.0	18.3	63.4	50.0	11.0

圏域1（旭北地区）では、特に「運動器の機能低下」、「閉じこもり傾向」が市全体より高くなっています。また、「将来は自宅での介護を希望」が市全体と比べて5ポイント以上高くなっています。

## 小地域ケア会議の取組

地域とのつながりが薄い方や他者との関わりを望まない方に対して、何らかの支援が必要と判断した方に対する見守りや支援について、民生委員、福祉村、地区社協等地域の団体で協力して対応を検討しています。

例えば8050問題のような複雑かつ複合的な問題のある世帯もあり、どこまで把握できるか、どの程度の見守りや支援が必要かの見極めが難しいことが課題となっています。

## 圏域2（旭南地区）

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 17,955人  
 （男性8,766人、女性9,189人）  
 高齢者数 5,887人（うち75歳以上2,894人）  
 高齢化率 32.8%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 847人

<医療関係>  
 ①在宅療養支援病院・診療所 2カ所  
 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 1カ所  
 ③在宅医療受入可能薬局 2カ所  
 ④訪問看護ステーション 2カ所  
 出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）  
 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 1施設  
 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設  
 介護老人保健施設 1施設  
 介護付き有料老人ホーム 1施設  
 住宅型有料老人ホーム 6施設  
 サービス付き高齢者向け住宅 2施設  
 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設  
 夜間対応型訪問介護 0施設  
 認知症対応型通所介護 0施設  
 地域密着型通所介護 5施設  
 小規模多機能型居宅介護 1施設  
 看護小規模多機能型居宅介護 0施設  
 認知症対応型共同生活介護 1施設

<地域拠点等>（2020年10月1日現在）  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」あさひみなみ  
 町内福祉村 1カ所  
 登録ボランティア数 91人

### 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域2(旭南地区)	383	29.5	39.2	19.8	1.6	31.9	45.4	42.3	14.9

### 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域2(旭南地区)	62	53.2	40.3	40.3	30.6	72.6	35.5	17.7

圏域2（旭南地区）では、特に「運動器の機能低下」、「転倒リスク」、「口腔機能の低下」が市全体より高くなっています。また、特に「地域活動への参加意向あり」が市全体より高くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

バス路線から離れている地域に住む住民の買い物や通院に対して、交通手段の確保ができないという課題があり、有償・無償の福祉的な運送に関して違いやルールを研究し、検討をしています。

コミュニティバス等の地域の福祉運送の必要性について、地域住民の意向の確認が課題となっています。

## 圏域3（城島地区・岡崎地区）

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 13,379人  
 （男性6,716人、女性6,663人）  
 高齢者数 4,624人（うち75歳以上2,445人）  
 高齢化率 34.6%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 662人

#### <医療関係>

- ①在宅療養支援病院・診療所 0カ所
  - ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 1カ所
  - ③在宅医療受入可能薬局 2カ所
  - ④訪問看護ステーション 2カ所
- 出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）

- 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 2施設
- うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設
- 介護老人保健施設 0施設
- 介護付き有料老人ホーム 0施設
- 住宅型有料老人ホーム 0施設
- サービス付き高齢者向け住宅 0施設
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設
- 夜間対応型訪問介護 0施設
- 認知症対応型通所介護 0施設
- 地域密着型通所介護 2施設
- 小規模多機能型居宅介護 0施設
- 看護小規模多機能型居宅介護 1施設
- 認知症対応型共同生活介護 2施設

<地域拠点等>（2020年10月1日現在）  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」おおすみ  
 町内福祉村 2カ所  
 登録ボランティア数 241人

### 地区の状況

#### 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域3 (城島地区・岡崎地区)	382	17.8	31.9	22.3	1.8	24.3	40.3	42.1	21.2

#### 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域3 (城島地区・岡崎地区)	58	67.2	48.3	34.5	29.3	69.0	39.7	8.6

圏域3（城島地区・岡崎地区）では、特に「運動器の機能低下」が市全体より低くなっています。また、特に「介護予防に取り組んでいる」が市全体より高くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

交通弱者、買い物難民等、支援を必要とする高齢者の増加と対応策について検討をしています。地域の行事に関連する交通弱者への支援として、地域の福祉施設に協力を依頼しています。

免許を返納した後、交通手段がなく、閉じこもりに移行しやすい高齢者の移動支援について課題があります。

## 圏域4（四之宮地区・八幡地区・真土地区）

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 30,789人  
 （男性16,038人、女性14,751人）  
 高齢者数 7,416人（うち75歳以上3,723人）  
 高齢化率 24.1%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 1,231人

<医療関係>  
 ①在宅療養支援病院・診療所 2カ所  
 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 2カ所  
 ③在宅医療受入可能薬局 1カ所  
 ④訪問看護ステーション 3カ所  
 出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	1施設
うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0施設
介護老人保健施設	2施設
介護付き有料老人ホーム	7施設
住宅型有料老人ホーム	8施設
サービス付き高齢者向け住宅	4施設
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0施設
夜間対応型訪問介護	0施設
認知症対応型通所介護	0施設
地域密着型通所介護	6施設
小規模多機能型居宅介護	1施設
看護小規模多機能型居宅介護	0施設
認知症対応型共同生活介護	1施設

<地域拠点等>（2020年10月1日現在）  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」倉田会  
 町内福祉村 2カ所  
 登録ボランティア数 191人

### 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域4（四之宮地区・八幡地区・真土地区）	361	22.4	29.1	21.9	3.6	26.9	41.0	37.1	21.9

### 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域4（四之宮地区・八幡地区・真土地区）	71	47.9	35.2	28.2	12.7	59.2	45.1	11.3

圏域4（四之宮地区・八幡地区・真土地区）では、リスク状況においては、市全体と比べて特に差のある項目はありません。一方、特に「高齢者よろず相談センターの認知」が市全体と比べて低くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

地域の各団体に対して認知症をテーマに普及啓発に取り組み、認知症への理解の促進と地域包括支援センターとの連携強化が図られています。家族関係や地域関係が孤立している高齢者のみならず、生活や事務手続き全般に関する支援の必要性があります。また、地域の団体役員も数年で交代してしまうため、関係性の再構築が課題です。

## 圏域5（中原地区・南原地区）

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 18,608人  
 （男性9,218人、女性9,390人）  
 高齢者数 5,047人（うち75歳以上2,665人）  
 高齢化率 27.1%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 884人

<医療関係>

- ①在宅療養支援病院・診療所 10カ所
  - ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 2カ所
  - ③在宅医療受入可能薬局 6カ所
  - ④訪問看護ステーション 3カ所
- 出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）

- 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 1施設
- うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設
- 介護老人保健施設 0施設
- 介護付き有料老人ホーム 1施設
- 住宅型有料老人ホーム 1施設
- サービス付き高齢者向け住宅 0施設
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1施設
- 夜間対応型訪問介護 1施設
- 認知症対応型通所介護 1施設
- 地域密着型通所介護 7施設
- 小規模多機能型居宅介護 1施設
- 看護小規模多機能型居宅介護 0施設
- 認知症対応型共同生活介護 2施設

<地域拠点等>（2020年10月1日現在）  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」こてん  
 町内福祉村 0カ所  
 登録ボランティア数 0人

### 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域5 (中原地区・南原地区)	397	22.7	37.3	20.7	2.8	24.7	42.6	44.1	17.1

### 地区の状況

### 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域5 (中原地区・南原地区)	58	32.8	32.8	22.4	19.0	63.8	39.7	15.5

圏域5（中原地区・南原地区）では、特に「転倒リスク」が市全体と比べて高くなっています。また、「介護予防に取り組んでいる」が市全体より20ポイント以上低くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

独居高齢者の閉じこもりや認知症高齢者等に関する問題などに対して、民生委員や近隣住民の理解と協力を呼びかけています。地域の事業所や様々な関係機関により地域の課題や情報交換、情報提供の場として交流会を開催していますが、災害時を含め、地域団体や関係者の役割や取組が明確でないところもあり、お互いの課題の共有が必要です。



## 圏域6（田村地区・横内地区・大神地区）

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 24,047人  
 （男性12,145人、女性11,902人）  
 高齢者数 7,512人（うち75歳以上3,747人）  
 高齢化率 31.2%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 1,103人

#### <医療関係>

- ①在宅療養支援病院・診療所 0カ所
- ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 3カ所
- ③在宅医療受入可能薬局 2カ所
- ④訪問看護ステーション 0カ所

出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）

- 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 1施設
- うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設
- 介護老人保健施設 0施設
- 介護付き有料老人ホーム 0施設
- 住宅型有料老人ホーム 1施設
- サービス付き高齢者向け住宅 2施設
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設
- 夜間対応型訪問介護 0施設
- 認知症対応型通所介護 0施設
- 地域密着型通所介護 5施設
- 小規模多機能型居宅介護 1施設
- 看護小規模多機能型居宅介護 0施設
- 認知症対応型共同生活介護 2施設

#### <地域拠点等>（2020年10月1日現在）

<高齢者よろず相談センター>  
 「名称」サンレジデンス湘南  
 町内福祉村 3カ所  
 登録ボランティア数 331人

### 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域6(田村地区・横内地区・大神地区)	374	28.9	35.8	24.6	2.9	32.6	41.7	46.8	13.6

### 地区の状況

### 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域6(田村地区・横内地区・大神地区)	72	52.8	34.7	29.2	26.4	65.3	36.1	9.7

圏域6（田村地区・横内地区・大神地区）では、特に「運動器の機能低下」、「口腔機能の低下」、「うつ傾向」が市全体と比べて高くなっています。また、「将来は自宅での介護を希望」が市全体と比べて5ポイント以上低くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

集合住宅における高齢化と認知症の方の相談が増えてきており、また、多国籍の住民が多く、言葉の問題に苦慮しています。認知症の方への地域での見守りや協力体制があり、地域の往診医の活動や町内福祉村等の関係機関との協力体制が構築されてきています。外出するための交通手段のない高齢者への支援が課題となっています。

## 圏域7（金田地区・豊田地区）

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 15,701人  
 （男性7,852人、女性7,849人）  
 高齢者数 4,503人（うち75歳以上2,296人）  
 高齢化率 28.7%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 685人

<医療関係>  
 ①在宅療養支援病院・診療所 0カ所  
 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 2カ所  
 ③在宅医療受入可能薬局 1カ所  
 ④訪問看護ステーション 1カ所  
 出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）  
 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 2施設  
 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 1施設  
 介護老人保健施設 0施設  
 介護付き有料老人ホーム 1施設  
 住宅型有料老人ホーム 0施設  
 サービス付き高齢者向け住宅 0施設  
 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設  
 夜間対応型訪問介護 0施設  
 認知症対応型通所介護 1施設  
 地域密着型通所介護 5施設  
 小規模多機能型居宅介護 1施設  
 看護小規模多機能型居宅介護 1施設  
 認知症対応型共同生活介護 3施設

<地域拠点等>（2020年10月1日現在）  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」とよだ  
 町内福祉村 2カ所  
 登録ボランティア数 181人

### 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域7 (金田地区・豊田地区)	397	23.4	35.0	21.7	1.8	25.2	44.1	37.5	19.9

### 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域7 (金田地区・豊田地区)	46	52.2	39.1	28.3	21.7	60.9	43.5	19.6

圏域7（金田地区・豊田地区）では、リスク状況においては、市全体と比べて特に差のある項目はありません。一方、「外出は週に3日以上」が市全体と比べて5ポイント以上低く、「一人暮らし」は市全体と比べて5ポイント以上高くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

地域において各種教室を実施し介護予防に取り組んでいますが、役員の高齢化に伴い、手続関係や会場の確保などの対応が困難となってきています。民生委員とケアマネジャー、民生委員と介護事業所との連携を図る体制が構築できていますが、認知症の独居高齢者に対する介護保険以外のサービスが不足している状況があり、地域で利用できるサービス等を有効に活用していくことが必要です。

## 圏域8（金目地区・土沢地区）

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 25,464人  
 （男性12,866人、女性12,598人）  
 高齢者数 6,811人（うち75歳以上3,349人）  
 高齢化率 26.7%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 1,011人

<医療関係>

- ①在宅療養支援病院・診療所 0カ所
- ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 2カ所
- ③在宅医療受入可能薬局 3カ所
- ④訪問看護ステーション 1カ所

出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）

- 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 3施設
- うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設
- 介護老人保健施設 1施設
- 介護付き有料老人ホーム 0施設
- 住宅型有料老人ホーム 2施設
- サービス付き高齢者向け住宅 0施設
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1施設
- 夜間対応型訪問介護 0施設
- 認知症対応型通所介護 0施設
- 地域密着型通所介護 5施設
- 小規模多機能型居宅介護 1施設
- 看護小規模多機能型居宅介護 0施設
- 認知症対応型共同生活介護 1施設

<地域拠点等>（2020年10月1日現在）  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」ひらつかにし  
 町内福祉村 1カ所  
 登録ボランティア数 95人

### 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域8 (金目地区・土沢地区)	381	22.6	32.3	26.5	2.4	23.9	41.7	37.8	20.2

### 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域8 (金目地区・土沢地区)	73	50.7	38.4	24.7	12.3	60.3	53.4	9.6

圏域8（金目地区・土沢地区）では、「閉じこもり傾向」が市全体と比べて高くなっています。また、「高齢者よろず相談センターの認知」が市全体と比べて10ポイント近く低く、「将来は自宅での介護を希望」が市全体と比べて12ポイント以上高くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

独居高齢者が身近に相談できる場所としてサロンにおいて地区社協の役員が相談を受け、必要に応じて関係機関へ連絡をする対応をとっています。また、日中独居の認知症高齢者が外出などで戻れなくなった時などの対応として家族の同意を得たうえで地区の老人クラブで情報共有し協力してもらっています。

## 圏域9（なでしこ地区・花水地区）

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 25,907人  
 （男性12,623人、女性13,284人）  
 高齢者数 6,690人（うち75歳以上3,398人）  
 高齢化率 25.8%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 1,225人

#### <医療関係>

- ①在宅療養支援病院・診療所 1カ所
- ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 6カ所
- ③在宅医療受入可能薬局 3カ所
- ④訪問看護ステーション 2カ所

出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）

- 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 1施設
- うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設
- 介護老人保健施設 1施設
- 介護付き有料老人ホーム 2施設
- 住宅型有料老人ホーム 0施設
- サービス付き高齢者向け住宅 0施設
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設
- 夜間対応型訪問介護 0施設
- 認知症対応型通所介護 0施設
- 地域密着型通所介護 3施設
- 小規模多機能型居宅介護 2施設
- 看護小規模多機能型居宅介護 0施設
- 認知症対応型共同生活介護 2施設

<地域拠点等>（2020年10月1日現在）  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」富士白苑  
 町内福祉村 2カ所  
 登録ボランティア数 158人

### 地区の状況

#### 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域9（なでしこ地区・花水地区）	385	24.2	31.4	22.1	2.1	26.8	46.0	41.3	20.0

#### 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域9（なでしこ地区・花水地区）	66	63.6	43.9	28.8	30.3	80.3	39.4	16.7

圏域9（なでしこ地区・花水地区）では、リスク状況においては、市全体と比べて特に差のある項目はありません。一方、特に「介護予防に取り組んでいる」、「外出は週に3日以上」が市全体と比べて高くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

高齢者のみの世帯や認知症の方、支援者がいない方などに対して見守りや地域包括支援センターとの連携、ゴミ出しや買い物等の生活支援などを行っています。関係団体間で地域の課題を共有し、地域住民だけでなく地域とケアマネジャーとの連携も重要となってきましたが、情報共有や連絡方法などに関して課題があります。

## 圏域 10（富士見地区）

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 15,706人  
 （男性7,739人、女性7,967人）  
 高齢者数 4,731人（うち75歳以上2,426人）  
 高齢化率 30.1%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 885人

<医療関係>  
 ①在宅療養支援病院・診療所 3カ所  
 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 4カ所  
 ③在宅医療受入可能薬局 3カ所  
 ④訪問看護ステーション 2カ所  
 出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）  
 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 1施設  
 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設  
 介護老人保健施設 0施設  
 介護付き有料老人ホーム 1施設  
 住宅型有料老人ホーム 0施設  
 サービス付き高齢者向け住宅 1施設  
 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設  
 夜間対応型訪問介護 0施設  
 認知症対応型通所介護 0施設  
 地域密着型通所介護 6施設  
 小規模多機能型居宅介護 1施設  
 看護小規模多機能型居宅介護 0施設  
 認知症対応型共同生活介護 1施設

<地域拠点等>（2020年10月1日現在）  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」ふじみ  
 町内福祉村 1カ所  
 登録ボランティア数 105人

### 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域10(富士見地区)	392	20.9	28.3	21.9	3.3	25.8	38.8	43.4	21.4

### 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で手助けをしたい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域10(富士見地区)	45	57.8	28.9	17.8	24.4	66.7	28.9	22.2

圏域10（富士見地区）では、特に「転倒リスク」が市全体と比べて低くなっています。また、「将来は自宅での介護を希望」が市全体と比べて10ポイント以上低く、「地域で手助けをしたい」、「地域活動への参加意向あり」も市全体と比べて5ポイント以上低くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

戸建ての住宅が多い地区であり、住民間の関わりがある程度ある地域です。認知症の正しい理解を促進する必要があり、高齢者に対しても地区の老人クラブなどで認知症理解の取組を行っています。多くの課題を共有することはできていますが、災害時の避難に対する準備や理解が不十分である等の課題があります。

## 圏域 11（松が丘地区）

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況>（2020年10月1日現在）  
 人口 7,907人  
 （男性3,881人、女性4,026人）  
 高齢者数 2,479人（うち75歳以上1,350人）  
 高齢化率 31.4%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況>（2020年9月末現在）  
 要介護認定者数 408人

<医療関係>  
 ①在宅療養支援病院・診療所 0カ所  
 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 1カ所  
 ③在宅医療受入可能薬局 1カ所  
 ④訪問看護ステーション 2カ所  
 出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿（医科）』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス>（2020年9月1日現在）  
 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 0施設  
 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設  
 介護老人保健施設 0施設  
 介護付き有料老人ホーム 1施設  
 住宅型有料老人ホーム 2施設  
 サービス付き高齢者向け住宅 0施設  
 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設  
 夜間対応型訪問介護 0施設  
 認知症対応型通所介護 0施設  
 地域密着型通所介護 2施設  
 小規模多機能型居宅介護 0施設  
 看護小規模多機能型居宅介護 0施設  
 認知症対応型共同生活介護 1施設

<地域拠点等>（2020年10月1日現在）  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」まつがおか  
 町内福祉村 1カ所  
 登録ボランティア数 141人

### 【リスク状況（%）】（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域11(松が丘地区)	387	13.7	26.4	16.5	1.6	23.0	39.0	41.9	24.5

### 【活動状況や将来の希望等（%）】（一般高齢者調査より）

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域11(松が丘地区)	13	76.9	38.5	30.8	23.1	100.0	30.8	15.4

圏域 11（松が丘地区）では、特に「運動器の機能低下」、「転倒リスク」、「閉じこもり傾向」が市全体と比べて低くなっています。（※介護予防・日常生活圏域ニーズ調査は、要支援1・2までの高齢者が対象。詳細はP.7参照）

※活動状況や将来の希望等については、地区別の回答数（n=13）が少ないため参考値。

### 小地域ケア会議の取組

近隣の住民同士の関わりが薄い世帯も散見されますが、地域の関係団体による情報共有や役割分担ができています。地域課題として認知症等について理解を促進していく必要があり、講座や講習会等の開催の機会を増やしていく事が課題となっています。

## 圏域 12 (港地区)

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況> (2020年10月1日現在)  
 人口 14,454人  
 (男性7,072人、女性7,382人)  
 高齢者数 4,220人(うち75歳以上2,160人)  
 高齢化率 29.2%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況> (2020年9月末現在)  
 要介護認定者数 717人

<医療関係>  
 ①在宅療養支援病院・診療所 0カ所  
 ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 2カ所  
 ③在宅医療受入可能薬局 2カ所  
 ④訪問看護ステーション 2カ所  
 出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス> (2020年9月1日現在)  
 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 0施設  
 うち、地域密着型特別養護老人ホーム 0施設  
 介護老人保健施設 0施設  
 介護付き有料老人ホーム 1施設  
 住宅型有料老人ホーム 0施設  
 サービス付き高齢者向け住宅 0施設  
 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 0施設  
 夜間対応型訪問介護 0施設  
 認知症対応型通所介護 0施設  
 地域密着型通所介護 2施設  
 小規模多機能型居宅介護 0施設  
 看護小規模多機能型居宅介護 1施設  
 認知症対応型共同生活介護 1施設

<地域拠点等> (2020年10月1日現在)  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」みなど  
 町内福祉村 1カ所  
 登録ボランティア数 201人

### 【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域12(港地区)	373	22.8	32.4	25.2	4.0	26.5	38.9	40.8	22.3

### 【活動状況や将来の希望等(%)】(一般高齢者調査より)

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で助けをほしい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域12(港地区)	46	65.2	47.8	28.3	34.8	82.6	41.3	19.6

圏域12(港地区)では、特に「低栄養状態」が市全体と比べて高くなっています。また、特に「高齢者よろず相談センターの認知」、「外出は週に3日以上」が市全体と比べて高くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

地域の企業と連携して認知症の普及啓発に取り組んでいます。また、災害時の避難行動要支援者支援制度について住民への普及啓発を行っています。制度自体の認知度や支援希望者と援助者のマッチングなどに課題があります。

それぞれの団体の考えと共通した課題認識を共有できています。

## 圏域 13 (崇善地区・松原地区)

### 地区のデータ

<高齢者の人口の状況> (2020年10月1日現在)  
 人口 25,211人  
 (男性 12,506人、女性 12,705人)  
 高齢者数 6,293人 (うち75歳以上 3,188人)  
 高齢化率 25.0%  
 ※住民基本台帳に基づく。

<要介護・要支援の認定状況> (2020年9月末現在)  
 要介護認定者数 989人

<医療関係>

- ①在宅療養支援病院・診療所 11カ所
  - ②要介護高齢者歯科診療所・在宅歯科診療対応医院 4カ所
  - ③在宅医療受入可能薬局 4カ所
  - ④訪問看護ステーション 4カ所
- 出典：①関東信越厚生局『届出受理医療機関名簿(医科)』  
 ②平塚歯科医師会『訪問歯科診療事業協力医一覧』  
 ③平塚中郡薬剤師会『在宅支援拠点薬局一覧』  
 ④関東信越厚生局『届出受理指定訪問看護事業所名簿』

<施設・地域密着型サービス> (2020年9月1日現在)

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0施設
うち、地域密着型特別養護老人ホーム	0施設
介護老人保健施設	1施設
介護付き有料老人ホーム	1施設
住宅型有料老人ホーム	3施設
サービス付き高齢者向け住宅	1施設
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0施設
夜間対応型訪問介護	0施設
認知症対応型通所介護	0施設
地域密着型通所介護	8施設
小規模多機能型居宅介護	0施設
看護小規模多機能型居宅介護	0施設
認知症対応型共同生活介護	0施設

<地域拠点等> (2020年10月1日現在)  
 <高齢者よろず相談センター>  
 「名称」ゆりのき  
 町内福祉村 1カ所  
 登録ボランティア数 104人

### 【リスク状況(%)】(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)

市全体より高い項目

	n=	運動器の機能低下	転倒リスク	閉じこもり傾向	低栄養状態	口腔機能の低下	認知機能の低下	うつ傾向	左記のリスクなし
市全体	5007	23.3	32.9	22.4	2.6	26.7	42.3	41.4	19.7
圏域13 (崇善地区・松原地区)	352	25.9	33.8	17.6	2.6	28.4	47.4	41.2	19.6

### 地区の状況

### 【活動状況や将来の希望等(%)】(一般高齢者調査より)

市全体より高い項目

	n=	介護予防に取り組んでいる	地域で手助けをしたい	地域活動への参加意向あり	高齢者よろず相談センターの認知	外出は週に3日以上	将来は自宅での介護を希望	一人暮らし
市全体	778	53.1	37.7	27.2	22.0	68.4	41.3	13.9
圏域13 (崇善地区・松原地区)	65	47.7	35.4	21.5	10.8	72.3	43.1	15.4

圏域 13 (崇善地区・松原地区) では、特に「認知症機能の低下」が市全体と比べて高く、一方、「閉じこもり傾向」が市全体と比べて低くなっています。また、特に「高齢者よろず相談センターの認知」が市全体と比べて低くなっています。

### 小地域ケア会議の取組

閉じこもりや8050問題、防犯、防災の観点から地域のつながりを高める近所付き合いを強める取組として「あいさつ運動」を行っています。この運動を通じて小学校、企業、商店、自治会や地区社協などの団体、高齢者施設、介護事業所と連携がとれています。